



もねっとくん

しゃきょう 守恒

校区世帯数 3, 1 6 2
町内会数 2 0
町内組数 1 9 0
校区内総人口 約 1 1, 3 0 0

発行者
守恒校区社会福祉協議会
<http://www.moritsune.org>

認知症もこわくない！

一人の百歩より百人の一步

第3回 搜索模擬訓練 2/14(土)

守恒校区では市内に先駆けて、平成24年秋に「守恒 SOS ネットワーク会議」を創立、以後搜索模擬訓練を2回実施しました。今回が3回目です。

日本の認知症高齢者は予備軍を合わせると 862万人とか！政府が「国家戦略 5 か年計画」を発表し、北九州市もオレンジプラン(認知症施策推進 5 か年計画)の発表も間近です。

本番を前にして、1月31日(土)に搜索模擬訓練のロールプレイング(役割演技)を行いました。認知症役の若い男性の迫真の演技に会場は緊張と笑いに包まれました。

当日は、2月には珍しく好天気にも恵まれ、小学生や中学野球部を含めて約130人の皆さんが参加。中には、家族ぐるみで参加された方もいました。中村真理子相談役より搜索模擬訓練の説明、認知症役5人の自己紹介資料のプリントを片手に搜索開始。搜索は、5、6人のグループを作り「搜索模擬訓練中」のゼッケンを装着し校区内を隈なく搜索しました。まず、搜索開始から32分後にGPSを付けた認知症役が発見され、55分後には5人全員が揃いました。

認知症という重い課題の中、守恒校区は、認知症で徘徊しても大丈夫。きっと助けて下さる。「一人の百歩より百人の一步」だと。

参加して下さい皆さん、本当にありがとうございます。これからもこの輪が広がることを願います。(守恒 SOS ネットワーク会議)



「チェンジ守恒」

守恒校区社会福祉協議会

会長 毎月 二男

平成27年度は守恒校区創設40周年の節目を迎えます。戦後70年を迎え、憲法改正ありきの国会、過激なデモ、阪神・淡路大震災から20年、原発再稼働問題(理学と工学の違いからくる論議)など私たち日本人は、今、時代の転換点にいると思います。ここで私の身近な、平成26年を顧みたいと思います。映画「アナと雪の女王」が日本で公開され空前のブームになりました。富岡製糸場が世界遺産に、消費税が5%から8%に、阿蘇山が21年ぶりの本格的なマグマ噴火、青色発光ダイオードの開発で日本人3人にノーベル物理学賞。福岡ソフトバンクが6度目の日本一に輝きました。

地元北九州市では、市制50周年を記念して開催された「北九州マラソン」⁴、北九州空港開港8年(平均125万人)乗客1千万人を突破、そして、小倉南区制40周年各種行事などがありました。

守恒校区の一年を顧みますと、校区外への情報発信の多い年でありました。

1 SOSネットワークと買い物支援など高齢者支援事業関係では、北九州市社協主催「専門研修会」にパネリストとして参加の他、視察訪問を2件受けました。また事例発表が1件など、計4件ありました。

- 表彰が次の3件ありました。
- ①「守恒校区パトロール隊」が小倉南区防犯協会から表彰
 - ②「環境衛生優良地区」として、北九州市長表彰
 - ③「生活環境改善功労者」として、福岡県知事表彰を個人受賞。これは、校区の皆さんが表彰されたことになりました。
- 2 TV放送関係が1件 JCOM TV放送にて、新番組「ホームタウン」で、「守恒のお宝ベスト5」が取材・放送されました。
- 3 環境整備関係で2件あります。
- ①北九州市の「健康づくりを支援する道路整備事業」に「守恒ウォーキングコース」(市民センターから大興善寺経由鷲峯山まで)が採用されました。春分の日に予定している「校区ウォーキング大会」に間に合うようコース歩道に「歩きたくなる環境整備」として、コース(歩道)に図案化されたマーキングが施されます。
 - ②市民センター駐車場に「鯉のぼり」や「行事用の大型のぼり」等を掲げる為に、5mの多目的ポール2本を建柱。また、「ソーラー電源システム」を市民センターに設置して、年末年始のイルミネーションの電源として、省エネの準備を進めています。
- 私が常に考えている校区づくりは、「向こう三軒、両隣」であります。これは、挨拶、声かけ、見守りの3運動です。
- 今年は「チェンジ守恒」を「年頭のことば」に致します。

第11回 新春のつどい

1月10日(土)に恒例の「新春のつどい」が守恒市民センターで行われ、地域のボランティア等関係者約150人が参加しました。

この集いの中で、守恒ニュータウンの足立末子さんが、守恒四丁目東公園の清掃ボランティアで表彰されました。

また、「花は咲く」を全員で合唱したり、カラオケや福引で大変盛り上がり、「守恒が一つ」になった一日でした。



みんなの広場

《21》

リレー寄稿

「留学生がつなぐ

大学と守恒市民センター」

山崎 勇治(星和台Ⅱ)



『北九州市立大 小倉南区に通う外国人留学生が母国の料理を教える「留学生と食い」が5月21日、守恒市民センターであり、トルコ系イギリス人留学生のアダム・コ unionsさん²⁴が住民にトルコ料理づくりを指導した。市立大国際教育交流センターの山崎勇治特任教授⁶⁵が、留学生と地域住民の交流を深めようと、市民センターにはたらき掛けて開催した。アダムさんがトルコの歴史や文化を紹介した後、トマトをたっぷり使ったトルコシチューや、すりつぶしたニンニクときゅうりを入れたヨーグルトサラダの作り方を指導。出来上がった料理を参加者と歓談しながら試食した。同区星和台から参加した原田律子さんは「トルコの知識が深まった。料理もおいしかったので、家でも作ってみようかな」と話していた。』

「留学生が自国の料理や文化を披露することによって地域の活性化に役立ち、他方、地域住民の方が自宅に招いていただいて日本の家庭や文化を知る」こんな関係がでないものかと5年前に企画しました。幸いにも前館長から引き継がれた小牟田尚美館長の協力を得て今年で5年目を迎えます。本学の教員にも足を運んでもらって毎週土曜日に開く市民公開講座「守恒力レッシ」共々可愛がってください。よろしく願います。

2014年6月8日 西日本新聞 掲載

しゃきよう「守恒」この一年

校区皆様のご協力と共に、今年も沢山の思い出が出来ました。
心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

第12回 夏祭りもりつね (7/26)

みんなで盛り上がった、守恒の夏！



ゲストイベント「中津ばんべいゆ」

第39回 体育祭 (9/28)

「選手宣誓！！今年も頑張ります！！」



★おめでとうございます～

優勝：グリーンタウン守恒
準優勝：星和台

壮年ソフト・婦人バレー 球技大会 (5/11) (10/19)

*第72回ソフトボール 優勝：ラ・ヴェール葉山
準優勝：星和台Ⅱ

*第69回レクバレー 優勝：守恒1
準優勝：ラ・ヴェール葉山

*第73回 ソフトボール 優勝：ラ・ヴェール葉山
準優勝：星和台Ⅱ

*第4回ソフトバレー 優勝：ラ・ヴェール葉山A
準優勝：守恒1

●ソフトボール 優勝：星和台Ⅱ&ラ・ヴェール葉山
(不戦勝)

●ソフトバレーボール 優勝：アーティックス山手A
準優勝：ラ・ヴェール葉山B

第39回 敬老会 (9/13)

富士見ホールにて開催。守恒保育園児による演技や岩武美香さんのなつメロコンサートで、104人の参加された皆さんは、楽しく一日を過ごしました。来年はもっと沢山の方に参加していただきますように、お待ちしております。どうぞお元気で。



守恒ふれあいバスハイク (9/21)

総勢44人で「湯布院散策」に出かけました。道の駅でのお買い物を楽しみ、参加者からは「楽しかったです。温泉に入りたかったかも…」との声。

子ども会育成会 文化祭 (10/26)



センター講堂には6町内会のアイデア溢れる力作が並び、約300人の参加者で賑わいました。

★「今年はヨーヨー釣りや折り紙をしました！」

第7回 ふれあい守恒 (12/23)

幼児から年長者まで、約500人が集まりました。お天気にも恵まれ無事終了。スタッフの皆さんお疲れ様でした。



★キラキラ★
チエックル君登場！

第36回 グラウンドゴルフ大会 (11/9)

雨の為、体育館での代替競技になりました。

優勝：星和台
準優勝：守恒台
3位：星和台Ⅱ



子ども会育成会 イベント大会 (1/18)

綱引き・メディシングボール・じゃんけんゲーム・たおしてポンなどで、約250人の元気な子ども達が、得点を競いました。

★優勝：守恒1
準優勝：守恒東



ふれあいネットワーク ふうせんバレー大会 (2/21)



みんな笑顔で♡
「珍プレー、好プレー」

編集後記

天台宗の開祖 最澄の言葉です。
二隅を照らす これ則ち国宝なり
それはそれぞれの立場で精一杯努力する
人はみんな何者にも代えがたい大
事な国の宝だ、と言う意味です。
この度の搜索模範訓練で思いま
した。みんなの力で、みんなの
歩で、みんなの力で、みんなの
と！ 本年の年女の私。今一度、比叡山
延暦寺の根本中堂の二隅を照ら
すに会いにいこうと。



「いのちをつなぐネットワーク」事業について

守恒校区のみなさまこんにちは、小倉南区役所保健福祉課いのちをつなぐネットワーク担当係長の吉田健悟と申します。

私は昨年4月に守恒校区の担当となり、ふれあいネットワーク運営委員会の定例会へ毎月出席させていただいております。9月の「湯布院ふれあいバスハイク」においては、校区の高齢者の方々とふれあいを通じて貴重な時間を過ごすことができました。また、「夏祭り」、「敬老会」、「文化祭」などのイベントでは、校区の皆様の絆の強さを肌で感じることができました。こうした機会をいただきまして、毎月会長をはじめ校区社会福祉協議会や関係の皆様へ感謝申し上げます。

さて、今回は「いのちをつなぐネットワーク」事業につきましてご紹介させていただきます。本事業は、福祉協力員、民生委員・児童委員、自治会・町内会など地域の関係の皆様による「ネットワーク」や「見守り」の仕組みを結びつけ、網の目を細かくすることによって、高齢者や支援を必要としている方々が孤立することがないように地域全体で見守り、必要なサービスなどにつなげていくための取り組みです。本事業には、「見つける」「つなげる」「見守る」をキーワードに、電力会社、ガス会社、新聞社、郵便局、宅配会社など地域の皆様と接する機会の多い民間事業者にも広くご協力いただいております。

小倉南区役所保健福祉課では私を含め3人の係長がそれぞれの校区を担当しております。担当係長は、民生委員・児童委員協議会や社会福祉協議会のふれあいネットの定例会合などへ積極的に参加し、校区の皆様からのご相談に応じております。校区の「見守り」活動の中で困っている方を「見つけた」場合は、いのちネット担当係長に「つないで」いただきますようお願いいたします。

いのちをつなぐネットワーク担当係長は、地域の福祉活動を出前主義でサポートします。よろしくお願いいたします。

小倉南区役所保健福祉課

いのちをつなぐネットワーク担当係長 吉田 健悟

連絡先：093-951-4111 (内線) 491

守恒環境バスハイク (10/22)

～守恒校区衛生協会主催～



あいにくの雨模様の日、参加45人で若松区響灘ビオトープ・北九州市立白野江植物公園へ。天候の影響でビオトープでは、外での見学が出来ず残念でしたが、自然の大切さを改めて教えられました。お楽しみの昼食は門司港の「レストラン三井倶楽部」で。その後は門司港レトロを散策。続いて白野江植物公園見学へ向かいました。「吉武豊湧園」のフルーツ狩りが中止になり残念でしたが、今度の楽しみ！になりました。



「ボランティアは楽しく ただ今活動中」！ の ～体育委員会～



守恒校区体育委員会は、守恒が校区自治会発足とともに活動が始まり、今年で40年目を迎えます。

主な活動は「春秋の壮年ソフトボール・レクバレーボール大会(秋はソフトバレー)」「グラウンドゴルフ大会」や、のべ約3000人が参加する「校区体育祭」の運営や校区行事の手伝いを行っています。特に「夏祭りもりつね」では、前日準備、当日開催後片付けまで委員一丸となり、熱中症と戦いながら頑張っています。また当日はバザーも参加しており大忙しの3日間です。

色々な行事を重ねていく上で、大変なことも多々ありますが、こうして楽しく活動ができるのは良き仲間へ恵まれているからです。

現在、体育役員19人。町内委員を含め総勢48人ですが年々高齢化しつつあります。体力に自信のある方やお世話好きな方、スポーツ好きな方は是非一緒に活動しましょう。

(E☆Y)